

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」天白校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員を増やしてほしい。法令で必要とされる人数を配置しています。人員の余裕がないため、増加に向けての努力をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関部分とトイレには段差がありますが、他はすべてフラットな床です。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			課題が発生する都度、職員全員で改善案を出し合い、改善につなげています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者に評価表のほかにもアンケート調査を行い、保護者様の意向を把握し、業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 HP にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			現在は、利用者・社内の二者評価を取っています。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月 WEB による研修に加え、年 5 回程度の事例検討会も実施しています。また、1 か月の初任者研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートや発達検査の結果をはじめ、標準化されたアセスメントツールを使用し、計画作成に活用しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			NC プログラム SDQ プロファイルを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			基本的に個別療育は担当指導員が、集団療育はチームで立案しています。利用者様によっては複数担当制をとっているため、個別療育の場合もお互いに意見を出し合い、立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者様の特性を踏まえることはもちろん、その時々課題や興味等によってプログラムを変更し、支援しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇という区別で課題設定を行ってはいませんが、都度課題設定し、支援しています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		利用者様の状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ計画しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼時にその日の支援内容や役割分担は確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		夕方の支援については、打ち合わせをする時間がないため、翌朝の朝礼時に振り返り、気付いた点を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援記録は漏れなく、必ず記録しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		法令に定められた期間ごとにモニタリングを実施し、計画の見直しの必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		日常生活動作や情動面、学習面など複数の視点から個別支援計画書を作成し、計画的に支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者と、その利用者様の支援担当者が出席するようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校への送迎を行っていないため、学校との情報共有をする機会が少ないですが、必要に応じて連絡調整を行っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、主治医等のご意見を確認したうえで、慎重に判断しております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保育所に利用者様の様子を見に行ったり、担当者会議で訪問したりし、情報共有と相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		これまで該当する利用者がいらっしゃいませんでしたが、今後情報共有できる体制を整えていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		地域の発達障害支援センター等が開催する研修に参加したりしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用者全員に画一的に実施することはしておりません。個々の利用者様の状態に応じて、必要があれば支援計画に位置付けたうえで実施いたします。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		天白区の協議会に参加しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		支援のたびにフィードバックを行い、保護者様との情報共有を行っています。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様からの相談に応じたり、家庭でのかかわり方について、情報提供を行ったりしています。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に事業所の詳細や利用者負担額等について説明をしています。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があれば都度応じています。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	これまでできていなかったため、今後、希望があれば開催を検討してまいります。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情への対応については、契約時に重要事項説明書にて受付窓口を説明し、事業所内にも相談先を掲示しています。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			事業所内に活動内容やイベントの案内を掲示しています。また当社 HP のブログや LINE により、イベントの案内や防災訓練などの報告も行っています。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			意思の疎通や情報伝達のための特別なツールは使っておりませんが、口頭でお伝えしたり、掲示板に掲示することで、情報伝達をするようにしております。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			日常的に教室開放などは行っておりませんが、イベント開催時は地域の機関に協力してもらうなど、地域とかかわりを持ちながら事業運営を図っております。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを保護者様が閲覧できるよう、フリースペース設置することを検討しています。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月 1 回、地震や水害などを想定して避難訓練を実施しています。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			校舎内で定期的に虐待研修を実施しています。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			どのような行為が身体拘束にあたるのかについては職員内で共通認識を持っています。身体拘束の必要性がある利用者様がないため、実際に計画書に記載している例はありません。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメント時に食物アレルギーについては確認していますが、医師の指示書までは確認しておりません。支援児に該当物質と接触する機会は殆どありませんが、接触が怒らないよう留意しております。また、食品を用いたイベント時には事前に食物アレルギー

					ギーについて個々に確認を取ってから実施しています。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際には報告書を作成・保管し、職員間で共有するとともに、上長への報告も行っております。

**保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）**

公表： 2022年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」天白校

保護者等数（児童数）： 43 回収数： 35 割合： 81 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	1	0	法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	1	0	法令で必要とされる人数を配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	7	3	校舎の玄関前は段差があるものの、校舎内については、支援室・フリースペース・トイレとの間はフラットになっています。
適切な支援	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	35	0	0	今後も保護者様のニーズや利用者様の様子から支援を計画しています。
	⑤	活動プログラム <sup>2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	35	0	0	複数担当制を増やしてきており、それぞれの職員の視点から支援を計画しています。

の提供	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	11	19	現状では特にそのような機会を設けておりません。今後、希望があれば検討してまいります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0	契約時に説明を行っております。ご質問等がある際にはその都度対応させていただきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	1	0	毎回の支援終了後に必ず保護者様に支援内容と状況についてお伝えしております。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	5	0	モニタリングの際に行っております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	15	15	現状ではそのような形での支援を行っておりませんが、今後希望があるようでしたら検討してまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	2	1	今後も継続して相談や申し入れに対するの対応をしております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	0	0	意思の疎通や情報伝達のための特別なツールは使用しておりませんが、口頭でお伝えしたり、掲示板に掲示することで、情報伝達をするようにしています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	4	0	事業所内に活動内容やイベントの案内を言掲示しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	34	0	1	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31	4	0	各マニュアルを保護者様が閲覧できるよう、フリースペースに設置することを検討しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	6	0	毎月1回、地震や水害などを想定して避難訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26	9	0	今後も、楽しく通える場所として感じてもらえるよう努力してまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	30	5	0	今後も、満足していただけるよう努力してまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。